

第6回 日中経済社会発展フォーラム 開催報告

35周年を迎えた関西学院大学と吉林大学の大学間協定を祝し、大学創立記念日の2017年9月28日（木）に関学会館において、第6回日中経済社会発展フォーラム「東アジアのイノベーションと経済発展：日中両国の比較と協力」を開催しました。本フォーラムでは両校の関係者に加え、日中両国の企業関係者を招聘し、日中両国の新たなイノベーションの可能性と産学連携のあり方について議論するものです。



フォーラムの午前セッションでは、伊藤正一・関西学院大学副学長と杜莉・吉林大学副書記による開会の挨拶に続き、李政・吉林大学経済学院教授、眞下忠・(株)神港精機代表取締役社長、林学訪・吉林大学北京学友会会長の3名から、日中のイノベーションの現状と課題に関する基調報告が行われました。

○基調報告のタイトル

李政氏 「中国のイノベーション経済の発展成果と経験」

眞下忠氏 「中堅企業のイノベーションー東アジアのイノベーションと経済発展：日中両国の比較と協力ー」

林学訪氏 「海外戦略型M&A政策を通じた中国のイノベーション強化」



伊藤正一 関西学院大学 副学長



杜 莉 吉林大学 副書記



藤沢武史 関西学院大学商学部 教授
同産業研究所 所長（基調報告 司会）



李 政 吉林大学経済学院 教授



眞下 忠 神港精機株式会社 代表取締役社長



林学訪 吉林大学北京学友会 会長

午後からは、李暁・吉林大学教授、佐藤善信・関西学院大学教授、安田聡子・関西学院大学教授、孫哲・吉林大学講師の4名が加わり、基調報告に対するコメントがなされ、それに続き報告者・コメンテーター全員によるパネル討論が展開されました。



土井 教之 関西学院大学 名誉教授
(パネル討論 司会)



李曉 吉林大学経済学院 教授・同院長



佐藤善信 関西学院大学経営戦略研究科
教授・同研究科長



安田聡子 関西学院大学商学部 教授
同イノベーション研究センター 副センター長



孫哲 吉林大学経済学院 講師



本フォーラムへの参加者は約 100 名にのぼり、日中の民間企業によるイノベーションへの具体的な取り組みと産業政策のあり方、イノベーションの今後の方向性について活発な議論が行われました。フォーラム終了後は関学会館にて懇親会を開き、日中の大学間・企業経営者間の友好を深めるとともに、吉林大学での来年度の第 7 回フォーラムの開催を誓い合いました。



翌日の 9 月 29 日（金）には、20 名以上の吉林大学の関係者と吉林省の企業経営者とともに、兵庫県を代表する臨床検査機器・検査用試薬の製造企業で、世界市場で高いシェアを占めるシスメックス株式会社を訪問し、基幹工場の見学と経営者との懇談を行いました。さらに同日午後には、神戸商工会議所主催の兵庫県・神戸市企業との交流懇談会に参加し、日中両国の企業間で積極的な意見交換と名刺交換を行いました。この懇親会を契機に、兵庫県・神戸市と吉林省の企業間交流がより一層深まることが期待されます。



シスメックス株式会社 i-Square 訪問時の集合写真

以上